

## 令和3年度 学校図書館評価シート

足立区立宮城小学校 校長 出水 典克

1 学校図書館の現状（今年度末）										
蔵書状況	① 蔵書数 12906 冊（蔵書基準冊数 10360 冊）／ 蔵書率 124.57%（前年度 118%）									
	② 新規購入図書 815 冊 ／ 廃棄図書 68 冊 ／ 増減冊数 +747 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学8類
蔵書構成割合	1.6%	0.8%	6.2%	7.1%	12%	4.3%	3%	6.2%	2.5%	56.3%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：授業中・中休み（前年度からの変更 あり・なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 49 冊（前年度：43冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 96%									
2 学校図書館基本計画「学校図書館の目標・ねらい」の達成状況（今年度総括）										
①新型コロナウイルス感染症対策の影響により図書室を休み時間に開放を開始した結果、貸出冊数が増え、読書週間が身につき、読書に親しむ児童が増えた。										
②調べる学習コンクールに参加する児童が昨年度に比べて増えた。										
③新型コロナウイルス感染症対策の影響により、年度当初予定していた活動が難しかった。										
④教職員、保護者、学校図書館支援員と児童にふさわしい本を選び、児童の読書への意欲を高めることを目的としていたが、学校評価では読書の関心が薄いことが分かった。										
3 今年度の重点指導事項・具体的取り組み、及び成果目標の達成状況										
第1学年	①絵本や図鑑などに興味をもち、すすんで読書しようとする意欲を育てる。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、決まりを守って利用する態度を育てる。									
今年度の成果目標						達成基準				
① 学校図書館から貸し出した学級文庫を配置することで本を読む機会を増やす。						① 前後期で2回の貸し出しを行う。				
② 読み聞かせを行うことで、読書に対する楽しい経験を積ませる。						② 図書ボランティアや高学年による読み聞かせを、年に20回以上実施する。				
③ 学校図書館の利用の仕方について知る。						③ 学校図書館オリエンテーションを全クラスで実施する。				
目標達成状況										
①前期後期で2回の貸し出しを行い、多くの本を読むことができた。										
②読み聞かせは新型コロナウイルスの影響で年に1度のみ行った。										
③新型コロナウイルス感染症対策をとった上でのオリエンテーションを実施することができた。										
第2学年	① いろいろな読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。									
今年度の成果目標						達成基準				
① 学校図書館から貸し出した学級文庫を配置することで本を読む機会を増やす。						① 前後期で2回の貸し出しを行う。				
② 調べ学習を取り入れて、様々な本に触れる機会を増やす。						② 1年間に2回以上の調べ学習を行う。また、年間で一人当たり50冊以上の本を読む。				
③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書ができる。						③ 図書室の利用法を確認する。				
目標達成状況										
①前期後期で2回の貸し出しを行い、多くの本を読むことができた。										
②年間で一人当たり50冊以上の本を読むことができた。										
③新型コロナウイルス感染症対策をとった上での図書室の利用法を確認し、読書することができた。										

<b>第3学年</b>	① いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、すすんで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 学校図書館から貸し出した学級文庫を配置することで本を読む機会を増やす。 ② 好きな本を紹介しあうことで、友達が読んでいる本のジャンルにも興味をもって読書しようとする意欲を育てる。 ③ 辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。	① 前後期で2回の貸し出しを行う。 ② 年間で一人当たり40冊以上の本を読む。 ③ 調べ学習を年2回以上行う。
<b>目標達成状況</b>	
① 前期後期で2回の貸し出しを行い、多くの本を読むことができた。 ② 年間で40冊以上の本を読むことができた。 ③ 辞典や図鑑を使用し、総合的な学習の時間や国語の時間に調べ学習を4回行うことができた。	
<b>第4学年</b>	① いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 学校図書館から貸し出した学級文庫を配置することで本を読む機会を増やす。 ② 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ③ 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。	① 前後期で2回の貸し出しを行う。 ② リクエストをもとに低学年への読み聞かせを年3回以上行う。年間で一人当たり30冊以上の本を読む。 ③ 調べ学習を年2回以上行う。
<b>目標達成状況</b>	
① 前期後期で2回の貸し出しを行い、多くの本を読むことができた。 ② 新型コロナウイルスの影響で、読み聞かせは実施できなかった。一人当たり20冊以上の本を読むことができた。 ③ 辞典や図鑑を使用し、総合的な学習の時間に調べ学習を3回行うことができた。	
<b>第5学年</b>	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 学校図書館から貸し出した学級文庫を配置することで本を読む機会を増やす。 ② 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ③ 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。	① 前後期で2回の貸し出しを行う。 ② リクエストをもとに低学年への読み聞かせを年3回以上行う。年間で一人当たり20冊以上の本を読む。 ③ 調べ学習を年2回以上行う。
<b>目標達成状況</b>	
① 前期後期で2回の貸し出しを行い、多くの本を読むことができた。 ② 新型コロナウイルスの影響で、読み聞かせは実施できなかった。一人当たり20冊以上の本を読むことができた。 ③ 社会、国語、総合的な学習の時間の中で、5回調べ学習を行うことができた。	

<b>第6学年</b>	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館をすすんで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
-------------	--

今年度の成果目標	達成基準
① 学校図書館から貸し出した学級文庫を配置することで本を読む機会を増やす。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。	① 前後期で2回の貸し出しを行う。 ② リクエストをもとに低学年への読み聞かせを年3回以上行う。年間で一人当たり20冊以上の本を読む。 ③ 調べ学習を年1回以上行う。

### 目標達成状況

①前期後期で2回の貸し出しを行い、多くの本を読むことができた。 ②新型コロナウイルスの影響で、読み聞かせは実施できなかった。一人当たり20冊以上の本を読むことができた。 ③社会と国語の学習の中で、調べ学習を3回行うことができた。
--

## 4 学校図書館環境整備に関する取り組み成果・効果

<p><b>【蔵書・配架等に関すること】</b></p> ①新規購入図書の受け入れ、登録作業は随時進め、12月までに完了させる。 ②全体の状況を把握し、除籍候補リストや分類の偏りを確認して購入図書候補リストの作成をする。
<p><b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b></p> ①学校図書館オリエンテーションの実施や、授業に必要な教材や資料の貸し出し、図書展示を行う。 ②調べ学習をはじめ、授業に必要な資料についての相談や情報交換を行う。 ③学校図書館支援員やボランティアとの連携を深め、明るく楽しい学校図書館づくりを実践する。
<p><b>【その他】</b></p> ①個人の貸し出しだけでなく、学年・学級単位での貸し出しもできるようにする。

## 5 学校図書館運営に関する全体評価（自己評価）

<p>令和3年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響で、休み時間の外遊びがなくなり、教室で過ごす時間が増えたため、3冊まで貸し出しできるようにした。昨年度行っていた休み時間の開放は、外遊びをする学年が増えたのと同時に委員会活動が行えなかったため、休み時間に貸し出しを行わなかった。</p> <p>委員会活動は、異学年交流がで出来ない中、何が出来るかを考え、絵本の読み聞かせをお昼の放送で行った。また、読書月間では、先生や図書ボランティア、委員会児童のおすすめ本を紹介したり、くじで貸し出ししたりする活動を行った。図書ボランティアは、読み聞かせを録画し、動画でお話を読むなど工夫した読み聞かせを行った。</p> <p>貸し出し総数も多く、図書に関する関心は高まったと考えられたが、学校評価のアンケートでは、図書の項目が低かったこともあるため、令和4年度は今年度の反省を踏まえ、活動内容を工夫し、更に児童が関心をもてるような活動を考えていく。</p>
---

## 6 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（外部評価）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・古い図書が多くあるため、それらの廃棄処理を行い新しい図書との入替えを進めてほしい。</li> <li>・また、冊数が多く入りきらない本が多い。</li> <li>・大型本が多いため、背を見せて配架できない図書が多い。</li> <li>・委員会や図書ボランティアが積極的に活動を行っていた。</li> </ul>
--

## 7 今後の展望 一課題や問題点への改善・対応方針を踏まえて一

<p>図書室は、少しずつ整理されていきているが、本の冊数が多く、入り切れていないものも多いため、9類の図書をスペースのある第二図書館へ移動する。</p> <p>情報の古い本、利用されない本は、除籍したり、新規購入をしたりしていく。</p> <p>図書に関する関心を高めるため、令和4年度は図書ボラや支援員、委員会と連携し、新たな取り組みを考えていく必要がある。</p>
--